

第594回 新潟放送番組審議会 議事録

審議番組

テレビ番組

「BSN水曜見ナイトスペシャル 新潟遺産～未来に残したい故郷の技～」



平成 26 年 1 月 30 日

BSN新潟放送

第594回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成26年1月30日(木)午前11:00~

2. 開催場所 新潟放送本社 6F会議室

3. 委員の出席

委員側出席者(敬称略・順不同)

委員 松川 公敏

委員 渡辺 隆

委員 佐々木 広介

委員 正道 かほる

委員 古賀 豊

委員 小島 良子

委員 行形 貴子

委員 佐藤 元(新任)

委員側欠席者

委員 相羽 利子

委員 高井 盛雄

放送事業者側出席者

社長 竹石 松次

専務 梅津 雅之

常務・編成局長 水田 義雄

営業局長・RC長 斎藤 和利

報道制作局長 五十嵐 幹史

説明員 報道制作局情報センター

プロデューサー 櫻井 雅也

事務局

事務局長 小原 弘志(社長室長)

事務局員 増山 由美子(考査広報部長)

4. 議題

- ・ 新委員のご紹介
番組審議委員長ならびに副委員長選出

- ・ 報告事項
2・3月の新番組、単発番組について

- ・ 審議事項

テレビ番組

「BSN水曜見ナイトスペシャル

新潟遺産~未来に残したい故郷の技~」(55分番組)

放送日時 12月18日(水)19:00~19:55

5. 議事の概要

審議会のはじめに、竹石社長より12月で退任された齋藤俊太郎委員に代わり就任の佐藤元（さとう はじめ）新委員の紹介があった。

続いて、今年度の委員長に松川公敏氏、副委員長に相羽利子氏が再任された。

～ 審議番組に関する委員の主な意見～

1時間で4つの要素を紹介していたが手際よくまとめており、番組として完成していた。

「人」に焦点をあてた構成がとても良かった。

古町芸妓が相川音頭を踊るシーンで、歌とナレーションが重なって聞き取りにくく残念だった。

それぞれの技を細かく取材していた。説明もわかりやすく、今まで知らなかったことを知ることができた。

安田瓦や桐箆笥などは、アーカイブなども駆使して歴史と未来という部分を見せてもよかったのではないか。

なかなか見ることができない技が紹介され、職人技に感動した。新潟で作られていることを誇らしいと思った。

ひとつひとつが見ごたえのあるテーマだった。これで完結ではなく、さらに深掘りした内容も見せてほしい。

「技」だけにとどまらず、次世代に繋げる努力が描かれていた点が良かった。

「新潟遺産」は新潟放送の大きなテーマとして制作を続けていってほしい。

～ 櫻井プロデューサーから～

ためになるご意見をいただきありがとうございました。

「水曜見ナイト」は普段グルメを取り上げることが多いが、テーマが何であれ「人」を描くことを大切にしている。そういった姿勢が今回のスペシャルでも活かされたと感じている。

紹介した4つの技はよく知られている新潟ブランドだが、実はその裏側や従事している人たち、細かい技など、地元でも知られていないことが多い。詳しく紹介したいと思った。また子どもたちにも地域の宝を知ってほしいと思い制作した。

まだまだ新潟県内にはたくさんのすばらしい「技」があるので、今後も新潟遺産として紹介していきたい。